

## 続々始まる研修会！

令和元年6月24日（月）、柏城小学校で須賀川市第一回授業づくり研修会が、また、6月26日（水）には須賀川第一小学校をスタートに須賀川市教育委員会計画（指導）訪問が始まりました。

それぞれの研修会、計画訪問において各先生方の授業に対する取り組み方が徐々に須賀川スタイルとして変化しつつあるように思えます。個々の学習の充実を図りながら、互いに仲間との学びあいの楽しさを知っていく子どもたち。それを支える先生方の、授業に向き合うすばらしい姿勢が見られました。

### 須賀川市立柏城小学校 2 学年 算数 ～3けたの数～

\*学び合いのグループ学習と、全員での確認。学校教育アドバイザーの村瀬先生からは、「45分間、全員が学び続けることができた授業でした！」などの指導助言をいただきました。



### 須賀川市立第一小学校 ひまわり学級2組（複式学級：1、2、6 学年）算数

一つの教室を学習しやすいように区切り、各学年の授業が集中できるよう工夫されていました。



\*話し合いながら課題を解決する2年生。異学年でも先生の話に集中できるよう配置された教室環境。

研修センター入口に何とも言えないかわいらしい花が咲いています。南アフリカ原産の花でオレンジ色に牡丹色、白色などの元気色いっぱいの花がプランターに並んでいます。

この花の名前はガザニア。朝になると、パッと咲いて、夕方にはスッとしぼんでしまうのです。花びら一枚一枚も閉じてしまうので、枯れてしまったのかと思うのですが、朝出勤するとパッと開いているのです。「おはよう！今日も元気に頑張ろう！」と言っているようです。

退勤時には、「お疲れ様、気をつけて帰ってね。また明日。」と。

誰に教わったわけでもなく、花びらを閉じるのです。

朝に開いて夕にしぼむ。そんな自然の力に驚いたり、癒されたりする毎日です。センターにお越しの際はぜひ、ご覧ください。ガザニアの花が優しく迎えてくれます。

こんな研修会も  
開催されています

### 《特別支援教育コーディネーター・支援員研修会》

6月11日（火）、産業会館において特別支援教育コーディネーター・支援員研修会が開催されました。

コーディネーターの先生方は校内の教育相談の持ち方等について話し合い、支援員の方々は、児童生徒にかかわる際の心構え等を確認した研修会となりました。参加者からは「次の日からの学校生活に生かしていける研修会であった」などの感想をいただきました。

### 《学校司書実務研修会》

6月25日（火）、市役所において「心の居場所となる学校図書館について」というテーマで各校の司書の方々が集まり、話し合いがなされました。本が好きになる児童生徒を育てるためにはどうしたらよいか、ワクワクする図書館にするためにはどうすればよいか、など、日々試行錯誤しながら勤めておられる司書の方々のご苦労がうかがわれました。また、司書の方々が掲示板の活用、読書意欲を高めるための工夫（手作りしおり等）、探しやすい本の整理の仕方等、きめ細やかに配慮されていることも確認できました。

## 子ども一人ひとりの集中した学びのために 第二弾 ～合理的配慮～

歩行に困難を抱え、車いすでの生活を送る子どもが、自分の力で学校の中を自由に移動できるようにと作られた『段差解消ブロック』を紹介します。一階から二階への移動の際、階段のところに置かれた『段差解消ブロック』を自分で移動させ、車いすから階段に移動して腕で階段を上り下りします。階段には、児童の意欲を高めるために「あと10段。あと5段、あと3段」などと書かれたシールも貼られていました。車いすが新しくなると、微妙な高さを調整しなければならず、先生方が発砲スチロール製のブロックを使って行っていると伺いました。

まさに、自立を促し、自己達成感を高める合理的配慮の環境改善ではないかと思います。この『段差解消ブロック』を得意げに使いこなす児童の満面の笑顔が印象的でした。

### 自立のための合理的配慮

大東小学校には車いす乗り換え機があります。「自分の力でいきたいところに行けるようにさせたい」というご家族と先生方との願いが、手作りの器具を作り出しました。教室から2階の交流の教室や特別教室へと自分の力で移動して、思う存分学んでいます。



乗り換え機を使って、車いすから専用の階段へ、階段から2階の車いすへ。ブロック型の発砲スチロールは強度も抜群で安全にも配慮されています。階段の滑り止めとメッセージの配慮もすばらしいものがありました。



### Topics・・・幸福の3つの条件

- 1 自分のことが好きであること
- 2 他者を信頼していること
- 3 社会の役に立てる人間だと感じていること

『アドラー心理学でクラスはよみがえる』創元社より引用

日々の暮らしの中で、児童生徒の心の中に育てたいものです。そして、先生方ご自身の、幸福感の度合いはいかがでしょう？



一学期もあとわずかとなりました。ここで、いったんこれまでの学習の振り返りを行い、リフレッシュしていただきたいと思います。夏休みは先生方の研修の機会でもあります。普段の授業の場を離れ、自分自身を振り返ってください。センターでも様々なセミナーを準備しています。ぜひ、自分自身の心と体のリフレッシュを行い、二学期を迎えていただきたいと思います。